

令和2年11月20日（金）公開
埼玉県立図書館 海外資料担当

埼玉県立図書館の多文化サービスについて

0. はじめに

埼玉県立図書館では、平成15年に外国語資料を専門に扱うセクションとして「海外資料担当」を設置し、県内の外国籍住民、海外にルーツを持つ県民に対して外国語資料を提供するサービスを行ってきました。そこで、今回の講座では、埼玉県立図書館で行っている多文化サービスについて具体的にご紹介します。

県立図書館で行っている多文化サービスのノウハウを知ることにより、自館のサービスに役立てていただければ幸いです。

1. 海外資料担当のミッションについて

(1) 海外資料担当のミッション

日本での生活に課題があり、支援を必要としている人、そのような人々を支援したい・している各図書館が、自由に情報を入手し活用できるようにする

(2) ミッション達成のための目標

①2020～2030年までの中期目標

県内40市町村の図書館で外国語利用案内・広報物が常置される

②2020～2022年までの短期目標

図書館サービスの多言語ツールを充実する

県内市町村立図書館等に向けたオンライン研修を実施 ⇒当研修

2. 海外資料コーナーの紹介

埼玉県立図書館では、平成15年に外国語資料を専門に扱うセクションとして「海外資料担当」を設置し、県立熊谷図書館に海外資料コーナーを開設しました。熊谷図書館の3階にあるこのコーナーでは、児童書を除く外国語資料を言語別に集中配架しています。

令和元年度の外国語資料の貸出冊数は4,484冊となっており、2030年までに年間5,000冊の貸出を目標としております。

※以降、数値は全て令和元年度末現在のものとなります。

○海外資料サービス・海外資料コーナーのご案内

<https://www.lib.pref.saitama.jp/collection/mcult/multicultural.html#annai>

(1) 図書

- ・35カ国語、計20,148冊の図書（中国語、韓国・朝鮮語、英語、ポルトガル語等）
- ・それぞれ言語別に配架
- ・言語別の内訳:中国語3,982冊 韓国・朝鮮語1,967冊 英語9,979冊 ポルトガル語1,004冊
- ・特に利用の多い資料は中国語、英語の小説等
- ・3類（主に海外の教科書類）→9類→2類→7類→8類の順で利用が多い。
- ・県内在住外国人、日本人、両方の利用あり。

(2) 新聞・雑誌

- ・4カ国語の新聞12紙（中国語=2、韓国・朝鮮語=3、英語=6、フランス語=1）
- ・7カ国語の雑誌40誌（中国語=6、韓国・朝鮮語=3、英語=25、ポルトガル語=3、ドイツ語=1、フランス語=1、スペイン語=1）

⇒購入が25誌、寄贈が15誌

- ・県内在住外国人、日本人、両方の利用あり。

○海外資料コーナー新聞一覧

<http://www.lib.pref.saitama.jp/collection/mcult/kaigainewspaper.html>

○海外資料コーナー雑誌一覧

<http://www.lib.pref.saitama.jp/collection/mcult/kaigaimagazine.html>

(3) 「にほんごをまなぶ」資料

- ・埼玉県に暮らし、働き、子供を育てる方の生活に必要な日本語学習を支援するため
- ・テキストの言語は、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、英語、ポルトガル語、タイ語、マライ語、タガログ語、インドネシア語、ビルマ語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、日本語、の16言語
- ・多様な学習ニーズにこたえるため、各言語で幅広く揃えるようにしている。

例：ひらがなまたはカタカナを学ぶための資料

漢字を学ぶための資料

はじめて日本語を学ぶ人のための資料（初級）

文法、慣用句、擬態語、敬語、若者言葉、覚え方の工夫を含む資料（中級）

長文を読むものや働く時に必要な表現を学ぶための資料（上級）

辞書や単語集など

⇒能力試験関係の本、介護、ビジネスなど決まったテーマにスポットを当てた資料なども

- ・埼玉県教育委員会作成の「5カ国語で読む国語教科書」や「彩と武蔵の学習帳」などの国語の教科書や日本語学習補助教材も各言語で揃えている。

○「にほんごをまなぶ」資料、「5カ国語で読む国語教科書」、「彩と武蔵の学習帳」リスト

<http://www.lib.pref.saitama.jp/collection/mcult/learnJapanese.html>

○「埼玉県ウェブサイト「彩と武蔵の学習帳」」

<http://www.pref.saitama.lg.jp/f2214/ayatomusashi.html>

(4) 海外の教科書

- ・中国、韓国、ベトナム、アメリカ、イギリス、ブラジルで使用されている教科書・副読本
- ・県内在住外国人の子どもが母語を保持するため、帰国に備えるため。
- ・イギリスの国語の教科書である Oxford reading tree シリーズはやさしい英語の読みものとして、特に多くの利用がある。

(5) パンフレット

- ・様々な国や地域に関心のある利用者のため収集。
 - ・世界 105 ヶ国の駐日大使館や総領事館、観光協会等が発行したパンフレット 1,027 点
 - ・その国の文化や歴史を紹介するものや、観光ガイド、留学ガイドなど多様なものがある。
 - ・その国の言語で書かれたものだけでなく、日本語で日本人向けに作られたものもある。
 - ・入れ替えの多い資料であることから、データ登録はしていないが、貸出は可能。
 - ・特に留学ガイドについては定期的に利用がある。
- ⇒パンフレットの情報は時間が経つと古くなっていくことから、当館では毎年決められた地域に寄贈依頼を行い、最新情報の収集に努めている。

(6) 国際交流情報誌・生活ガイド

- ・国際交流情報誌は、県内の市町村や国際交流関係団体からいただいている多言語の情報誌
⇒地域の生活情報を多様な言語で読むことができる。
- ・令和2年度より、県内市町村発行の多言語版生活ガイドの収集を開始。
⇒県内在住外国人の生活情報収集の利便性を高めるため。

3. 指さしコミュニケーションシート

埼玉県立図書館では、図書館に来館する外国人とのコミュニケーションを円滑にするために、指さしコミュニケーションシートを作成し、カウンターに常備しています。このシートは図書館でよく使う言葉とピクトグラムを組み合わせたシートで、埼玉県立図書館のホームページから誰でも自由にダウンロードしてご利用いただけるようになっています。

- ・中国語、韓国・朝鮮語、英語、ポルトガル語、スペイン語、やさしい日本語の6言語を公開
- ・自館用に修正して利用したい等の要望があった場合には、メールにて Publisher 版の送付も行っている。

○指さしコミュニケーションシート

<https://www.lib.pref.saitama.jp/collection/mcult/multicultural.html#yubisashi>

4. 利用案内

埼玉県立図書館では、資料利用に向けた PR として、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、ふりがな付き日本語の8言語の利用案内も作成・配布しています。

各言語の利用案内は、カウンターまわりだけでなく、当該言語の書架にも配置するなど、利用者の方が手に取りやすいよう工夫しています。

5. Web OPAC

埼玉県立図書館では Web OPAC で外国語資料の検索ができます。

例：ポルトガル語で書かれた日本人作家の小説（近代）が読みたい。

- ①分類に「9136」と入れる（小数点は不要）
- ②言語区分を「ポルトガル語」を選択する
- ③検索

検索の際は、書名（翻訳書名・原書名）、著者名、翻訳者名がキーワードとなります。

6. 事業・展示

外国語資料の利用促進のためイベントや展示なども行っています。

(1) イベント（県民向け）

- ・年に1回開催
- ・令和2年度：県内在住外国人向けの防災講座「日本の災害を知ろう」【11/29 予定】
(<http://www.lib.pref.saitama.jp/event/cat75/bousai-kaigai.html>)
- ・令和元年度：イベント「Moi Suomi!幸福の国フィンランドを知ろう」
(<https://www.lib.pref.saitama.jp/event/cat75/-moisuomi.html>)

(2) 展示（県民向け）

- ・年に1回資料展を開催
- ・令和2年度：「海外資料で巡る世界遺産」
(<https://www.lib.pref.saitama.jp/event/exhibit/exhibit/world-heritage.html>)

(3) ミニ展示（県民向け）

- ・年4回程度開催
(<http://www.lib.pref.saitama.jp/collection/mcult/shinchaku.html>)

(4) 「多文化サービススタート講座」（県内市町村図書館向け）

- ・過去、多文化サービスの普及を図るため、「多文化サービス研修会」として隔年開催。
- ・今年度より事業を継承、オンライン研修として毎年開催（当講座）。

7. 相互貸借

県立図書館では、県内市町村立図書館等に対する所蔵資料の協力貸出も行っています。様々な理由により、外国語資料が揃えられない場合には、ぜひ県立図書館の資料をご活用ください。

8. まとめ

多文化サービスといっても、外国語資料の提供から、カウンターでの対応まで、多様なサービスがあります。自館の状況に合わせ、できることから始めることが大切です。

なお、埼玉県立図書館海外資料担当では、市町村立図書館等の多文化サービスの支援をミッションとしております。多文化サービスを実施するに当たって、困ったことや分からないことがあれば、お気軽にご相談ください。

埼玉県立熊谷図書館 海外資料担当
〒360-0014 埼玉県熊谷市箱田 5-6-1
電話：048-523-6291 FAX：048-523-6468
メール：lib-kaigai@pref.saitama.lg.jp